

2018年8月17日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

院内心停止登録に関する多施設共同登録研究

2. 研究責任者

海南病院 麻酔科 三宅健太郎

3. 研究の概要

本研究では大規模多施設共同登録により、心停止症例に対する蘇生処置の質を客観的に評価し、検証するための記録システムを確立することで院内救急システムの質を改善し、院内の安全対策に役立てることを目的としています。また、今後急変対応システム (Rapid Response System; RRS) の客観的な評価としても有用と考えています。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

院内で蘇生処置を要する状態に陥った症例

承認後～平成35年7月31日

②使用する試料等

カルテ情報：主に、身長や体重などの基本情報、蘇生処置内容、転機等

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 麻酔科 三宅健太郎

電話：0567-65-2511（代表）